

平成25年度尼崎郷土史研究会

## 歴史講演会

1. と き : 平成25年12月19日(木)  
午後 13時30分～15時30分
2. と ころ : 小田公民館(2階)
3. テーマ : 明治維新「**服部清三郎を中心として**」  
と尼崎藩

4. 講演要旨:

学術研究は勿論、小説・ドラマ類を含めて、従来の幕末維新史では尼崎藩に光が当てられることは、あまりありませんでした。しかしながら、尼崎藩儒者・服部元彰(清三郎)は、維新时期において大変興味深い政策論や国家論を他藩や中央政府に対して唱えていたのです。今回はこれを皆さんと共に分析し、明治維新という変革の歴史的な意味について考え直したいと思います。

5. 講 師 : 神戸大学大学院人文学研究科学術推進研究員  
博士(文学) **前田結城 氏**

講師プロフィール :

神戸大学大学院人文学研究科学術推進研究員、博士(文学)  
日本近代史専攻、1983年兵庫県神戸市生まれ  
2011年神戸大学大学院人文学研究科博士課程後期課程修了  
主要論文:「<旧藩勤王派中心史観>の成立と展開」2011年  
「姫路藩における版籍奉還への政治過程」等々

申込み : 12月5日(木)より

申込み先 : 尼崎市立文化財収蔵庫内 尼崎郷土史研究会  
電話 06-(6489)-9801

主 催 : 尼崎郷土史研究会

(お問合せ) 尼崎市立文化財収蔵庫内 尼崎郷土史研究会  
電話 06-(6489)-9801